政策研究センター　リサーチ・プロジェクト　成果報告書

提出日: 2019/2/25

申請者(リーダー): 氏名　藤本　淳一　　職名　准教授

リサーチ・プロジェクト名:

(和文)	ライフサイクル・家族に関係した雇用・失業問題の経済分析
(英文)	Economic Analysis of Employment and Unemployment in Relation to Life-cycle and Family

期間(yyyy/mm/dd): 2017/4/1　から　2019/3/31　2年間

共同研究者:	氏名	職名	所属機関・部局名	(備考)
共同研究者1	Julen Esteban-Pretel	准教授	米国CUNY Queens College	
共同研究者2	Xiangcai Meng	助教授	韓国Solbridge International School of Business	
共同研究者3				
共同研究者4				
共同研究者5				

リサーチ・プロジェクトの目的

この研究は平成28年度政策研究センターリサーチ・プロジュクト「労働サーチ理論を用いたライフサイクル上の雇用・失業分析」を拡張・進化させたものであり、人々の労働に関する意思決定に対して大きな影響を与えるライフサイクルや家族の問題を考察に入れた雇用・失業問題の経済分析を行うことを主な目的としている。具体的には、2つの方向性に基づき研究を遂行した。一つ目は、日本とスペインの非正規雇用問題に関するJulen Esteban-Pretel准教授(スペイン出身)との共同研究であり、ミクロデータ分析の後、労働サーチ・マッチング・モデルを用いた分析を計画していた。二つ目は、雇用と家族構成の関わりに関するXiangcai Meng助教授との共同研究であり、こちらは実証研究が中心である。

研究成果の概要(800字程度):

非正規雇用問題の研究については、労働力調査・労働力調査特別調査のミクロデータの使用を総務省統計局に申請してデータを入手し、労働者の正規雇用・非正規雇用・失業状態間の一定期間内の平均移行確率その他の統計表を作成した。主な結果として、Esteban-Pretel, Nakajima, and Tanaka (RIETI DP 2011)が1983-2008のデータから見出した就職率や離職率の年齢別プロファイルが2016年までのデータでも概ね保たれていること、正規雇用から非正規雇用に転じる労働者が男女ともに定年年齢以外でも無視できない数存在すること、男女ともに未婚者・既婚者で就職率や離職率の年齢別プロファイルが大きく異なること等が判明した。これらの事実をまとめた論文は七割程度完成しており、平成31年度中にはワーキングペーパーを公表予定である。当該論文完成後、正規・非正規雇用の別を導入した労働サーチ・マッチング・モデルを用いて定性的・定量的分析を行う予定である。スペインについても我が国労働力調査に対応するEconomically Active Population Survey (EAPS) のミクロデータの使用を入手し、分析中である。

雇用と家族構成の関わりに関する研究については、大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所の共同研究プロジェクトであるJGSS(Japan General Social Survey)のミクロデータを用いて分析を実施し、兄弟構成と教育・雇用の関わりが性別や出身地域により大きく異なることを発見した。当該研究成果は既に論文にまとめており、現在国際学術雑誌への掲載を目指している。

研究成果:

別紙((成果報告書(研究成果一覧))に記入

その他、研究成果として特記すべき事項:

※政策研究センターのリサーチ・アシスタント(RA)雇用に採択されたプロジェクトについては、RAを雇用したことによって得られた研究成果(例:RA氏名が記載された①論文発表、学会発表など。予定も含む。)を必ず記載してください。

(全ての項目含め、1頁以内で記述してください。)

成果報告書(研究成果一覧)

研究成果一覧:
(発表予定を含む。但し、投稿中、投稿準備中は除く。別紙一覧でも可。)
(必要に応じて適宜追加)

論文((学術雑誌(総合雑誌(文藝春秋、中央公論、世界)を含む。)等掲載)
※査読付きのものは、査読欄に「1」を入れてください。
※共著論文の場合には、ご自身の名前の下にアンダーラインを引いてください。
※国際共著とは、異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文を意味します。

	著者	0 件 標題	雑誌名 /所収図書の編者・図書名・出版者等	巻・号 /章・節	件 発行年	開始ページ	終了ページ	0 査読(有=1)	0 国際共著(yes=1)	DOI	オープンアクセス(yes=1) 0
1							-				
2							-				
3							-				
4							-				
5							-				

図書:
※共著の場合にはご自身の名前の下にアンダーラインを引いてください。
※書籍の一部分のみを執筆した場合には論文の区分に含めてください。

	著者・編者	0 件 図書名	出版社	発行年月	総ページ数
1					
2					
3					
4					
5					

口頭報告・学会発表等:
※査読付きの学会論文集は「論文の区分」で報告し、査読なしの学会論文集は「学会発表の区分」で報告してください。
※招待講演については、学会等名の後に(招待講演)と明記してください。

	報告者等	1 件 論題	学会・研究会名等	報告年月日	開催場所
1	Xiangcai Meng	Curse or Blessing: Investigating the Income and Education of the First-born and Only-boy	Singapore Economic Review Conference	2017/8/4	シンガポール
2					
3					
4					
5					